

## 総評

国語はたいへん難しかったです，それ以外の教科は標準からやや易しめの問題でした。

中1のはじめに学習した内容は，3年間の学習の中ではほんの一部ですが，受験に向けての学習を積み上げるための土台ともいべき重要な内容です。小さなミスも見のがさず，間違えた原因をよく考え，しっかり復習してこれからの学習に備えてください。

道コンのようなテストは，高校に合格できるかどうかを予測するためのものではなく，目標に対する現在の自分の位置を確認するためのものです。どんな目標も，これからの学習次第では，近づいたり，遠のいたりします。結果がよくても安心せず，結果が悪くてもあきらめず，目標をはっきりさせて学習を進めてください。

## 国語

非常に難しい出題でした。

㊦は，(1)の得点率が低かったです。「興」は「キョウ」と「コウ」の二つの音があり，どちらが正解か迷ってしまった人が多かったようです。音が二つ以上ある漢字は，熟語の例も確認するようにしましょう。㊧は，問一の得点率がやや低くなりました。問題文の「(C)の中から探し」という部分を見落とした人が多かったのではないのでしょうか。問題文で問われていることを正確に捉えることが大切です。㊨は，比較的よく解答できていました。㊩は，問四の得点率が低くなりました。禁止語句である「常識」という言葉を使った解答が少なくありませんでした。問題文からどのような条件で解答すべきかを読み取る力が，記述問題を解くうえで，とても重要になります。問題文を読み解く力も身に付けましょう。

## 数学

易しい出題でした。今回の出題範囲である「正負の数」や「文字の式の表し方」は，今後学習する「方程式」をはじめとした全ての分野の基礎となります。不明点を残すことなく，秋以降の学習に備えましょう。㊰は，計算以外も非常に重要です。しっかり復習しましょう。㊱は比較的よく解答できていました。問2のように条件が複雑になる際も，数や条件を書き出し，自分なりに整理しながら解いていきましょう。㊲は正負の数の応用問題でした。問1では，途中で「2乗」が抜けていたり，正負の記号を取り違える計算ミスが多く見られました。ミスなく着実に解き進めるよう心がけましょう。㊳，㊴の「文字の式」は，速さ，割合，代金，面積・体積などさまざまなテーマで出題されます。たくさん問題に取り組み，表し方を身につけましょう。

## 社会

標準的な出題でした。

地理分野では，計算が必要な資料問題の得点率が低くなりました。また，㊵問3，㊶問3(1)の記述問題では，問題文の指示に従わずに書いた答案が目立ちました。記述問題は問題文をよく読んで，指示に従って書くようにしましょう。

歴史分野では，㊷問1や㊸問1(1)のような基本問題はよくできていましたが，㊹問6(3)の得点率が低くなりました。中国の王朝と金印に関する完全解答の問題でしたが，金印と関係の深い記述の選択を間違えた答案が多く見られました。歴史分野では，写真資料を利用した問題がよく出題されるので，教科書に出ている資料については，その説明も合わせて確認するようにしましょう。

## 理科

易しい出題でした。

今回は基本的な内容が多く出題されていました。間違えたところの他に，すぐに答えが分からなかったところや，悩んだところも，しっかりと教科書などで復習して，今のうちに確実に身に付けておきましょう。

語句を答える問題や，知識中心の問題はよくできていましたが，計算問題や，実験や観察の結果をもとにして思考するものなど，思考力や応用力が必要とされるような問題は得点率が低くなるものが多かったようです。

これらの問題の対策はくり返し演習をかさねることが重要です。暗記だけでは高い得点をとることはできません。学習した内容が多くない今の時期に取り組んでおくと，優位に立つことができます。後回しにせず早くから始めておくことが大切です。

## 英語

標準的な出題でした。

2学期から学年末にかけて，英語は少しずつ難しくなります。英単語や英語の表現が苦手な人は，2学期を迎える前に1学期までの内容を復習しましょう。

㊺のリスニングの問題は比較的よくできていました。問4では，usuallyのスペルミスが目立ちました。

㊻は英単語の問題はよくできていましたが，日本語を英文にする問題では差が出ました。don'tを使った一般動詞の否定文の問題は，特に得点率が低くなりました。

㊼や㊽は空欄補充や並べかえ，自由英作文の問題で得点率が低くなりました。WhatやHowで始まる疑問文を作るときは，文頭に疑問詞を置き，疑問文の形で文を続けましょう。自分の書いた英文は必ず見直して，ミスのない答案作りを心がけましょう。